

議会だより



原子力エネルギー対策特別委員会（P.8へ掲載）

6月定例会

議案審議内容	2
一般質問	3～5
委員会報告	6～8
議会活動	9
議会の動き、議会からのお知らせ、9月定例会の日程等	10

平成30年度補正予算 条例案件等可決！

6月定例会

30年第4回6月定例会は、6月12日から14日までの3日間の会期で行われました。
町長から、報告事項2件、30年度補正予算3件、条例改正3件、人事案件1件、その他の
議案1件が提出され、それぞれ原案どおり可決、同意しました。

6月定例会の議案審議結果

議案第34号	30年度一般会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第35号	30年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第36号	30年度水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第37号	30年度特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第38号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第39号	都市公園の配置及び規模に関する技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第40号	工事の請負契約の一部変更契約の件（「みちのく丸」陸揚げ工事）	全員賛成可決
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦の件	全員賛成適任

30年度 補正予算

補 正 額 総 額

〈 一 般 会 計 〉

（ 第 1 号 ）

3,000万円 ⇨ 64億2,300万円

【庁舎用地購入費や祇園まつり補助金等の増】

〈 特 別 会 計 〉

介護保険事業

（ 第 1 号 ）

1,033万円 ⇨ 17億5,270万円

【要介護認定読取システム改修業務等の増】

水道事業

（ 第 1 号 ）

102万円 ⇨ 2億7,107万円

【支出において営業費用102万円を増額し、同額を予備費から減額調整しました】

- ・ 取得する土地
7434.96㎡
- ・ 取得価格
1億1449万円
- ・ 契約の相手方
8384円
前田商事（株）

◆ 議案第33号
財産取得の件
（新庁舎建設用地）
全員賛成可決

5月臨時議会
審議結果

移植ツールズムを考
る会から「臓器移植の環
境整備を求める意見書
の採択を求める陳情書」が
提出され、審議の結果、
「議員配布」しました。

陳 情

人権擁護委員、前田智
子氏の任期が30年9月30
日をもって満了すること
から、同委員の再推薦に
同意しました。

人権擁護委員
前田智子氏
の再推薦に同意



6月定例会では

2名

の議員から一般質問

町政の（い）（き）が聞きたい！

次のページから、登壇順で掲載します。

4ページ 中谷 謙一 議員

◆ペット避難対策の検討を！

◆柴崎地区健康施設等の活用法の検討を！

5ページ 江渡 正樹 議員

◆ワークショップの開催を！

◆業務開始日の設定を！

◆新庁舎機能への要望（6項目）



一般質問

町の行政全般に関し、執行者所見や疑義について質問するものです。

質問する議員も、回答する行政側も十分な時間が必要なことから、事前に質問内容を通告する通告制が採用されています。質問時間は1名に対し質問答弁を含め6分以内で行われます。

再質問からは一問一答方式が採用されています。また、一般質問など、

定例会の会議録は議会事務局で閲覧が可能です。閲覧希望の方は議会事務局までお越しください。



なかや けんいち
中谷 謙一議員

問1

ペット避難対策の検討を！



ペットのための主な備蓄品



- ◆飲料水・フード（5日分以上）
- ◆処方食（薬） ◆食器 ◆ガムテープ
- ◆トイレトレー ◆排泄物の処理用具
- ◆予備の首輪（リード）
- ◆飼い主の連絡先やペットの写真
- ◆各種ワクチン等接種状況が分るもの
- ◆使い慣れたシーツや猫砂
- ◆タオル・ブラシ・洗濯ネット
- ◆使い慣れたおもちゃ 等

問1

大規模災害時、飼い主はペットと避難生活を送りたいと思うのは当然。地域防災計画においてペット避難対策の具体的検討はなされているか。

町長 ペットの大小等様々な問題があり、どこまで受け入れるか決定していませんので、体制整備を図るよう努めて参ります。

問2

問2

柴崎地区健康施設等の 活用法の検討を！



若者主体の企画運営による定期的なイベントや、牧草地でのモータースポーツなど、若者が

集う場所として、柴崎地区健康施設等を有効に活用する検討が必要では。

町長 5月27日に「野辺地町地方創生塾」が主体となり、映画上映会等が開催され、多くの方々が来場されたと聞いています。

町としても風力発電事業への活用のほか、官民協働でどうしたら有効活用できるのか、利用者目線で検討していきたいと考えています。

柴崎地区健康

レクリエーション施設等

陸奥湾をのぞむ抜群のロケーションが自慢の観光施設。

調理室や浴室が完備された「森林総合センター」や、4人宿泊施設の「バンガロー」



（1泊12000円）、低料金で気軽に利用できる「バーベキューハウス」（1炉1時間300円、網やデレキ無料貸出）のほか、大人数で楽しめる「パークゴルフ場」、キャンプ場に設置された「ファイアーサークル」、各種イベント等に利用可能な「拓心館」などが配備されています。

● 利用可能期間

4月下旬～10月末頃

● 問い合わせ先

森林総合センター

0175-6417952



問1 ワークショップの開催を！ 問2 業務開始日の設定を！



えとまさき 江渡 正樹議員

問1

新庁舎は町民の意見を取り入れつくるべき、そこで町民とのワークショップを開催しては？

町長 「みんなで町長としゃべる会」(6月開催済)で説明責任を果たし、頂いた意見の実現に意を尽くして参りたいと考えています。

ワークショップ

多様な立場の人々が集い、互いの考えを尊重しながら自由な意見や提案をまとめ上げていく手法。

まちづくりを進めるうえで住民との情報共有や合意形成などが図られる反面、意見集約などで複数回の開催が必要となるため、参加者の都合や時間的制約等により気軽に開催(参加)することが難しい面もあります。

問2

日程を考慮し、新庁舎の業務開始日を設定して建設計画を進めては？

町長 新庁舎への移転は32年12月末を目標としていることから、業務開始日は早くても33年1月になるものと考えています。

問3 (1)~(6)

新庁舎機能への要望

問3

①授乳室・相談室の設置をしては？

町長 プライバシーが保持され、気軽に安心して利用できる授乳室・相談室の設置を計画しています。

②下校時の中学生が家族が迎えに来る間、予習や復習ができるなど、各階に町民がくつろげるスペースを確保しては？

町長 確保できるよう計画したいと思います。

③のへじ祇園まつり等にも活用できる多用途な議場を配備しては？

町長 議会や事務局と協議します。

④災害時や夏祭りを考慮し、人に優しい・多人数に備えたトイレの設置をしては？

町長 高齢者や障害者、子供連れの方等多くの方が利用可能なトイレの設置を検討します。

⑤お年寄りに優しい車イス対応の窓口を設置しては？

町長 車イスの高さにあわせ、ローカウンターを設置する予定です。

⑥建設資材等へ町有林を活用しては？

町長 内壁化粧材へ、県材等の利用を検討します。



介護・福祉課

◆保育園・幼稚園の現状について

保育園・幼稚園入所者数（単位：人）			
園名	28年度	29年度	30年度
たけのこ保育園	87	83	85
小中野分園	6	83	10
わかば保育園	49	50	53
野辺地保育園	101	96	105
ともいき保育園	65	52	47
カトリック幼稚園	65	54	50

委員
「待機児童の有無は。」
介護・福祉課
「ありません」



ここがPoint!

野辺地町保育所利用料軽減事業

子育て家庭の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てる環境を整備するため、保育所や幼稚園等に同時入所する第2子以降（多子世帯）の保育料無料化を28年度から実施しています。

〔同時入所第2子無料実績〕

年度	対象児童	軽減額
28	59名	8,662,750円
29	55名	8,367,000円
30	50名	8,218,800円

〔第3子無料実績〕

年度	対象児童	軽減額
28	51名	11,152,760円
29	50名	11,636,400円
30	37名	7,780,800円

防災安全課

- ② 今後の行事予定
・ 8月18日
友好都市久喜市との「災害における相互応援に関する協定調印式」
- 協定の主な内容
- 1、食料や飲料水、生活必需物資など、その供給に必要な資機材の提供
 - 2、被災者の救出、医療、防疫、施設の応急・復旧に必要な資機材や物資の提供
 - 3、応急対策や復旧に必要な職種の職員の派遣



地域戦略課

- ① 今後の行事予定
・ 8月18日
久喜市友好都市提携5周年記念事業「災害における相互応援に関する協定調印式」「鉄道防雪林用地での記念植樹」等を実施
- ・ 8月19日 ふるさと物産テント市
- ② 地域おこし協力隊について
就農移住者として委嘱状の交付を実施
- 委員
「協力隊の方々の居住先は。」
地域戦略課
「新道へ1名、馬門へ1家族です。」

① 業務継続計画

災害発生時、人や物等資源に制約がある状況下でも適切に業務を進めるため、優先業務を特定し、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定める計画。

Business Continuity Plan (ビジネス・コンティニュイティ・プラン) の頭文字から、「BCP」とも呼ばれます。

東日本大震災を契機に、公共機関のほか、各種企業等でも策定が進められています。

① ふるさと物産テント市

毎年祇園まつり最終日に役場前で行われているテント市（今年度は常夜燈公園）。

友好都市である久喜市の「梨」や、土庄町の「オリブオイル」類のほか、漁協女性部による「ほたてのバター焼き」、観光協会による「北前そば」、当町を含む六市町村で構成されている地域ブランド「六景楽市」でも取り扱いがなされている「けつめい茶を用いた菓子」類などの産品が販売され、毎年多くの来客で賑わいを見せています。

総務常任委員会

5月30日

各施設の修繕等予定	
施設名	概要
有戸学習等共用センター	障害者用トイレドア修繕 等
サン・ビレッジのへじ	換気設備改修 等
町立体育館	柔剣道場の軒天改修 等
総合運動公園	野球場バックネット補強 等
勤労青少年ホーム	ロビーカーペット張替 等
あったかハウス	屋根・外壁塗装工事設計業務
中央公民館	ホール棟鉄骨屋根定着部改修工事



改修工事が進められている中央公民館

社会教育・スポーツ課

- ①指導室の新設
小・中学校における教育の質の向上を図る目的で、課内に「指導室」を設置。教育課程の編成や教師の指導体制等について、指導主事と学力向上指導員が指導・助言を行う。
- ②いじめアンケート調査
いじめの未然防止や早期発見を目的に、各小・中学校の児童や生徒へ定期的に「アンケート調査」を実施。
- ③教育相談室の新設
いじめや登校しぶり、発達障害などに関する相談体制の強化を図る目的で、勤労青少年ホーム内に「教育相談室」を設置。
・対 象 幼児から高校生までと、その保護者等
・日 時 平日 9時～15時
・相談件数 延べ35件（4月末現在、保護者及び教師からの相談）

建設産業保健衛生常任委員会

5月23日

主な発注予定事業
庁舎等新築工事地質調査・設計・測量業務
新総合体育館新築工事地質調査等業務
馬門川改修予備設計業務
タラノ木支線9号線道路改良工事
石神裏・上川原線舗装補修（第5工区）工事
石神裏・上川原線4号線補修工事
八ノ木谷地5号線舗装新設工事
中道支線3号線側溝新設工事
観音林後地区水路改修工事
町営住宅ガス風呂釜改修工事

建設環境課

実施日	主な実施予定事業
6/26	北前文化継承・主要事業「劇団わらび座公演」
7/15	のへじ常夜燈フェスタ・花火大会
同日	みちのく丸船内一般公開（数回実施予定）
8/16～19	のへじ祇園まつり
8/18	埼玉県久喜市友好都市提携5周年事業
8/19	ふるさと物産テント市
9月下旬	のへじずっぱどわっかど産業まつり

地域戦略課



新町の庁舎建設予定地

委員
「庁舎建設の工事発注は年度内に行うのか。」
建設環境課
「31年度を予定しています。」

委員
「春まつりについて、露店の常設とゴミ捨て場の増設を検討しては。」
地域戦略課
「観光協会と協議します。」

建設産業保健衛生常任委員会

5月23日

農林水産課

① 繰越事業

- ・水産物供給基盤機能保全事業
工期 8月31日まで
- ・水産物生産基盤整備事業
基本設計工期 7月31日まで
実施設計工期 10月31日まで

② ホタテの養殖状況

地まきは平年どおり
耳づりは減少状態

③ 葉つきこかぶの生育状況

5月に5kg入り約200箱を
初出荷、質・味とも良好

野辺地葉つきこかぶ

冬期間に休ませた畑から採れるその身はとても甘く、ジューシーで、生でそのまま食べられる、品質の高い農作物として全国的にも認められています。



また、葉もシャキシャキした歯触りで、根から葉まで余すことなく食べられるのが人気となっており、近年では、ロールケーキ「かぶろーる」などの商品化に向けた取り組みなどがなされるなど、今後の行方も注目されています。

健康づくり課

① 町の平均寿命

男性 8678・6歳 (県内21位)
女性 3歳 (県内6位)

② 町の出生状況

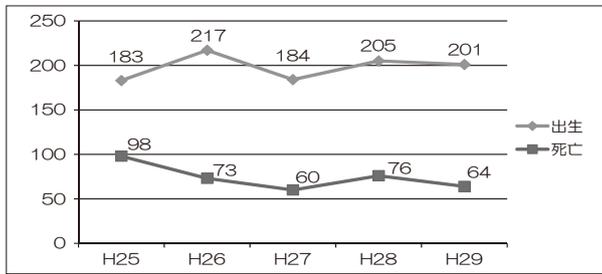
29年出生者数64人

委員

「出生者数が減っているのは町内に産科医療機関が無いことが関係しているのか。」

健康づくり課

「産科医療機関が休診となった際に行った調査では、そのことで出産を控えると回答した方は少ない結果でした。出産適齢期の女性人口が比較的少ないことなどが原因として考えられます。」



過去5年の当町の出生・死亡状況 (単位：人)



みちのく丸等の利活用推進特別委員会 4月16日

「みちのく丸」の陸揚げ方法や、陸揚げ事業の周知PRの予定、記録映像の制作、周知横断幕や安全対策の整備予定などについて協議がなされました。

その後、去る4月29日(日)に常夜燈公園脇へ無事陸揚げされました。

※みちのく丸の規模
全長32m×全幅8.5m



原子力エネルギー対策特別委員会 6月1日

六ヶ所村の原子燃料サイクルに係る各施設の視察を行いました。

2022年度上期の竣工を予定しているMOX燃料工場では、新規基準に適合させるため「火災対処設備の追加」「建屋の耐震強化」「設備の配置場所確保のための建屋容積の増加」のほか、更なる安全対策として、「電巻による損傷防止」を図ることを目的に、屋外の安全冷却塔などの設備へ鋼鉄製防護ネットの設置を進めているとの説明を受けました。

副委員長より、就労者数の増加や、それらに付随する関連企業等も含む包括的な発展につながるよう、各施設の安定した操業の早期実現への要望がなされました。



紫波町役場庁舎

32年度に完成を目指す新庁舎建設に向け、国内最大木造3階建ての庁舎を有する「岩手県紫波町役場庁舎」を視察してきました。
紫波町庁舎は民間資金などを活用し、オガール地区と呼ばれる紫波中央駅前には図書館や医院、飲食店が配備されたオガールプラザや、ホテルやコンビニ、バレーボール専用アリーナなどのオガールベースが配備され、一体性のある街並みが形成されています。庁舎の延べ床面積は6650㎡で、これまで4力所に分散されていた本庁舎、第2庁舎、保健センター、教育委員会の行政機関が1ヶ所に集約されています。

岩手県紫波町役場庁舎視察



キャスターによる可動式の議場

また、面積262.1㎡の議場は、床面が段差のないフラットな造りで、机や演台全てが可動式となっており、多目的使用の際は場内からの運搬も可能となっています。

当町においても現在新庁舎建設に向け様々な計画が進められていますが、先の東日本大震災の教訓から、有事の際も機能を維持できることを最優先事項に、人と人との心をつなぐ魅力ある役場づくりと、町民への開かれた議会となりえるよう、今後も町民の意思を行政に反映させていきたいと思えます。

町村議会広報研修会

「読まれる議会だよりの編集と表現ポイント」を題材として、青森県町村議会議長会が開催した町村議会広報研修会に参加してきました。

これは、各市町村議会が発行した議会広報を用いて、評価やアドバイスを受ける広報クリニックと呼ばれるものが主な内容となっています。

今年度は参加した市町村の中から、当町ほか4町村が選出され、講師であるグラフィックデザイナー・長岡光弘氏よりコメントをいただいております。



読まれる議会だよりの表現法としては、町民が参加する紙面企画や特集企画の設定、目を惹く見出しと読みやすい本文の文章や色（カラーユニバーサルデザイン）の工夫などが必要との説明がなされました。

今後は町民の知る権利、議会の知らせる義務を踏まえ、読者の目線より良い議会広報を作っていきたいと思えます。

カラーユニバーサルデザイン

目の疾患等により色の見え方が異なる人に配慮し、出来るだけ多くの人が見分けることが可能な色づかいや、形・塗り分けなどを併用することで、多くの人に情報が正確に伝わる取組み。

先天性色覚異常は国内で、約320万人いるといわれています。

議会の動き

- 4月12日 広報委員会
- 12日※ 下北半島振興促進連絡協議会
- 16日 みちのく丸等の活用推進特別委員会
- 19日※ 地域婦人団体連合会総会
- 5月3日※ 観桜剣道錬成大会兼吉田杯争奪大会
- 9日 若手県紫波町役場視察研修
- 17日 議会運営委員会
- 21日 臨時議会
- 21日 議員総会
- 23日 建設産業保健衛生常任委員会
- 24日 広報研修会
- 25日※ 郡町村議会議長会定例会
- 25日※ 商工会通常総代会
- 28日 全国議長副議長研修会
- 30日 総務常任委員会
- 6月1日 原子力エネルギー対策特別委員会
- 4日 議会運営委員会
- 5日※ 県町村議会議長会臨時総会
- 12日 30年第四回定例会初日(開会・提案理由・委員会報告等)
- 13日 定例会2日目(一般質問)
- 14日 定例会3日目(議案審議・陳情等審議・閉会)

※印は議長のみ出席

議会からのお知らせ

小坂 徹 議員逝去



故 小坂 徹 さん

町議会議員の小坂徹さんが、去る7月6日、病氣療養中のところお亡くなりになりました。小坂議員は平成23年に初当選以来、2期にわたり町民の代表として活躍されました。

2期目には北部上北広域事務組合議会副議長、原子力エネルギー対策特別委員会委員長などに就任し、町政等の課題解決へ、精力的に取り組みれておりました。

ここに生前の功績を称え、御冥福をお祈りいたします。

町政等に対する
意見や要望は

『**請願**』や

『**陳情**』で



町政等への意見や要望をする際、議会を通じて働きかけを行う仕組みとして、「請願」や「陳情」があります。

記載、提出方法等、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

議会を傍聴

しませんか？

第3回(6月)定例会

傍聴者 20名

9月定例会の予定

10日(月)開会

町長が議案の提案理由説明をします。

各委員会の委員長が活動の報告をします。

11日(火)一般質問

議員本人があらかじめ提示したテーマで質問し、それに町長等が答えます。

12日(水)～14日(金)議案等審議

定例会初日に説明された議案に対し、質疑・討論・採択が行われます。

◆開会時間 9時30分

◆詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

サッカーワールドカップで大活躍の柴崎岳選手に熱く応援し、誇らしい気持ちになりました。

さて、本紙にも掲載されていきますとおり、議会では新庁舎の議場の在り方等について、活発な議論をしています。

議場は重要な案件を決める場であり、傍聴する町民にとっても快適でなければなりません。

議会と行政が両輪となり、町の発展のため大いに議論できる「議場」となるよう尽力したいと思います。

(広報委員 野村)

広報委員会

- 委員長 中谷 謙一
- 副委員長 野坂 充
- 委員 戸澤 栄
- 岡山 義廣
- 小坂 徹
- 野村 秀雄